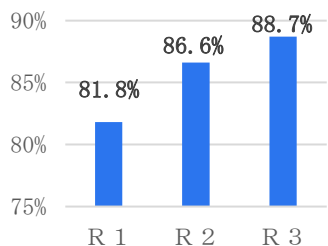


福井県長期ビジョンの実現に向けた県民アンケート調査結果概要

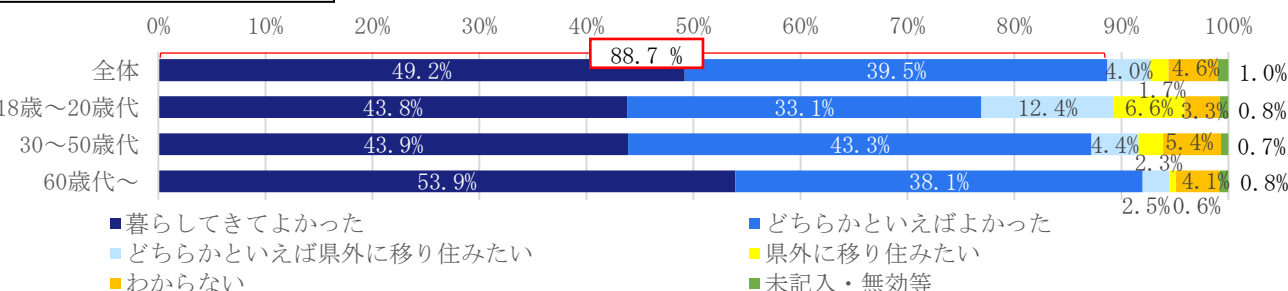
■調査期間 令和3年10月25日～11月15日
 ■調査対象 県内に居住する満18歳以上の3,000人(住民基本台帳から年代別に無作為抽出)
 ■回答者数 1,686人(回収率 56.2%)

1 暮らしの満足度 問12,13関係

・「暮らしてきてよかった」「どちらかといえば暮らしてきてよかった」と回答した割合は8割超となり、大半の県民が満足と回答した。
 ・現在の暮らしで充足されていると感じる項目として、「豊かな自然環境」や「災害や犯罪が少なく安心」、「医療機関の充実」が上位に挙げられた。一方、充足度が低い項目として、「海外とのつながり」や「起業などチャレンジできる環境整備」、「魅力的な職場」が挙げられた。



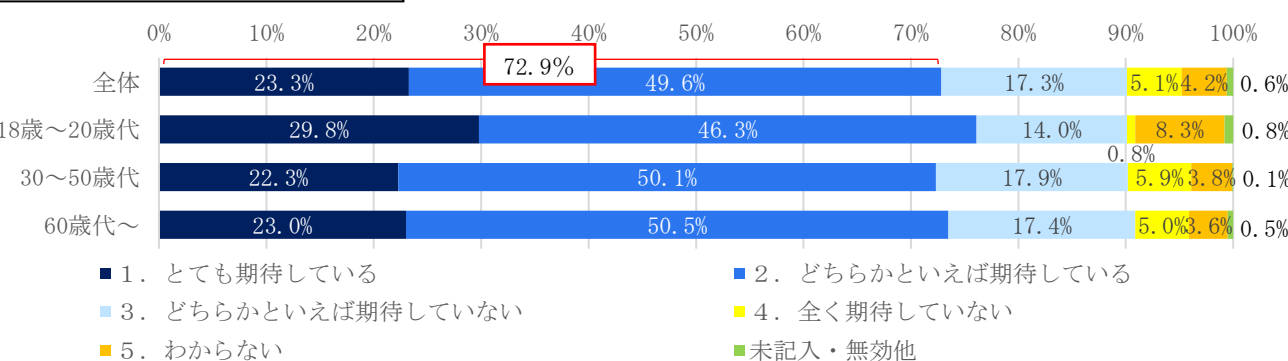
暮らしの満足度 (年代別)



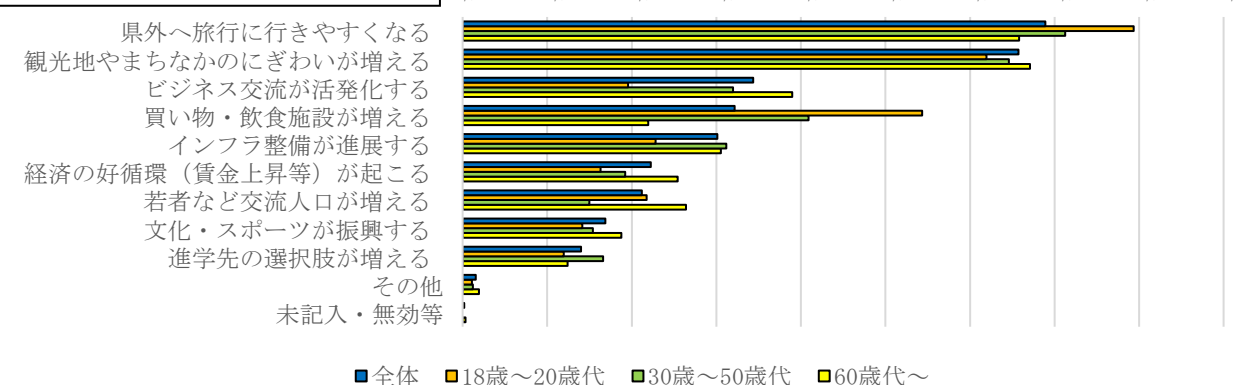
2 新幹線開業 問1、2関係

・令和6年春に予定している北陸新幹線の福井・敦賀開業について、「とても期待している」「どちらかといえば期待している」と回答した割合は72.9%だった。
 ・新幹線開業に期待することとして、「県外へ旅行に行きやすくなる」、「観光地やまちなかのにぎわいが増える」、「ビジネス交流が活発化する」が上位に挙げられた。

新幹線開業への期待感 (年代別)



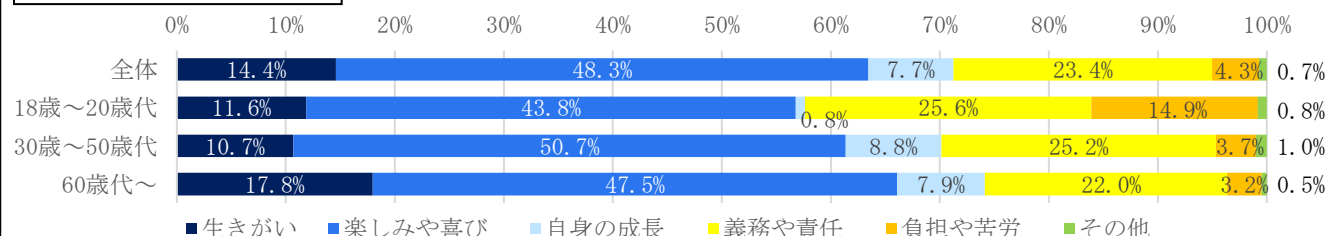
新幹線開業に期待すること (年代別)



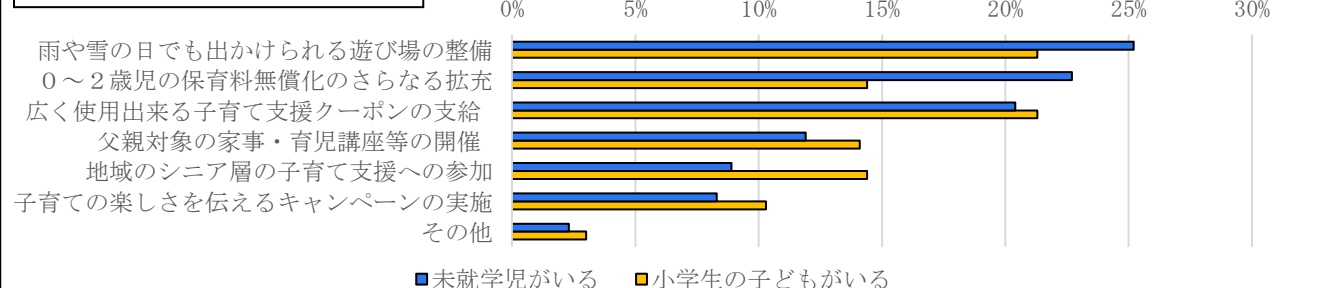
3 子育てイメージと取組み 問23、24関係

・子育てに対するイメージについて、いずれの年代においても「生きがい」、「楽しみや喜び」といった肯定的な回答が過半数を占めた。「負担や苦勞」とした回答は、割合は低いものの、18歳～20歳代において、他世代より高かった。
 ・子どもがいる方が、子育て政策として有効だと思うこととして、「雨や雪の日でも出かけられる遊び場の整備」や「0～2歳児の保育料無償化の拡充」、「子育てクーポンの支給」が上位に挙げられた。

子育てイメージ (年代別)



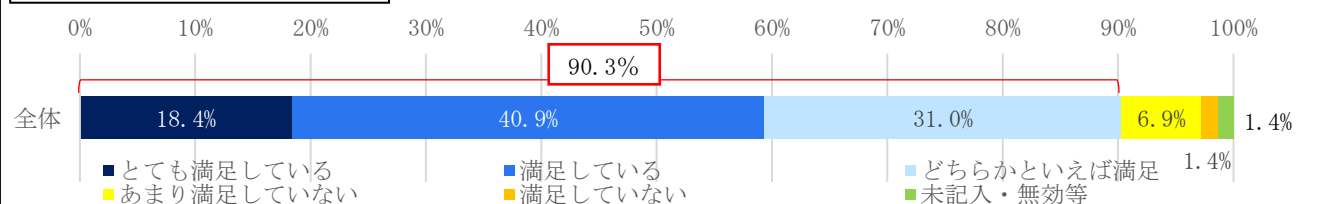
子育て政策として有効と思うこと



4 新型コロナウイルス感染症の対策と影響 問8、9関係

・福井県の新型コロナ対策について、「とても満足している」「満足している」と回答した割合は6割超、「どちらかといえば満足している」を併せると、9割超となった。
 ・新型コロナウイルス感染症の影響については、「地域の行事の中止・縮小」や「外出の機会の減少」、「遠出を避ける」などの割合が、昨年度と同様、高かった。
 ・また、これら3項目や「地域の人々との交流の減少」のほか、「県内への興味・理解の深まり」、「大都市と比べた福井の良さの実感」といった回答について、昨年度に比べ、割合が増えた。

県の新型コロナ対策への満足度



新型コロナウイルス感染症による影響

